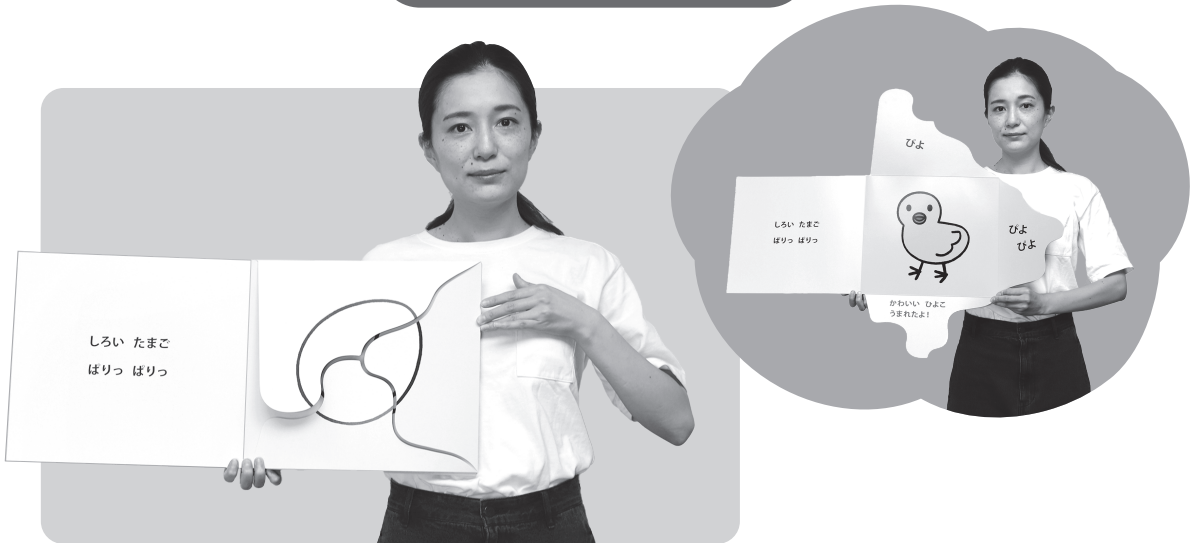




絵・いしかわこうじ

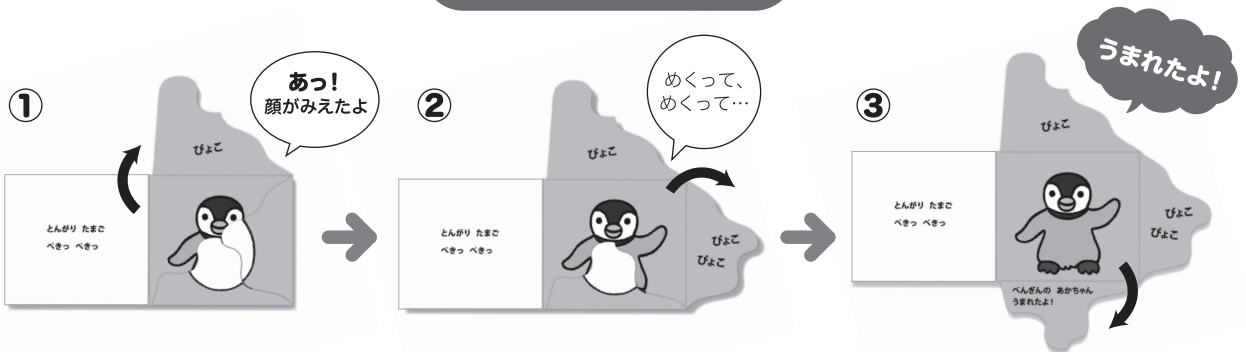
『大型版 たまごのえほん』 読み聞かせのポイント

絵本の持ち方



- 右手で絵本を支え、左手でしかけをめくります。

めくる順番



- 上→横→下の順番に、子どもたちの反応を受け止めながら、しかけをめくりましょう。
- しかけをたたんでから、ゆっくりページをめくりましょう。

読み聞かせの前に

● 下読みをしましょう

・読み聞かせの前に、あらかじめ作品の内容を理解しましょう。

● 事前の準備が大切です

・本の持ち方としかけのめくり方、ページのめくり方を確認しましょう。

● 照明の確認

・光沢のある紙のため、照明が反射して見えにくくなることがあります。
子どもたちの目の高さで確認しましょう。

作者からのメッセージ

『たまごのえほん』は、「新しい生命いのちが生まれる瞬間に立ち会える絵本を作りたい」という思いが、制作の原動力でした。卵の殻がパリッと割れて、赤ちゃんが生まれる！この感動を"ページが三方に開く"というこれまでにない仕掛けを思いつくことで、表現することができました。

どの絵本も、妻や子ども達との暮らしの中で生まれてきたアイデアや思いを大切に育てながら、僕自身も本当に楽しみながら作りました。人生という長い旅を始めただけの子どもたちへエールを送るという思いを込めて、多くの方々に楽しんでいただけたら……! と願っています。

絵本作家 いしかわこうじ

〈作者紹介〉いしかわこうじ

絵本作家。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業。絵本に『たまごのえほん』『はなのさくえほん』『みんなとぶよ!』『のりものしかけえほん』シリーズ『おはようのえほん』(童心社)、『おめんです』(偕成社)、『どうぶついろいろかくれんぼ』などの「これなあに?かたぬきえほん」シリーズ(ポプラ社)など多数ある。